

# 7月6日(土) 7日(日) は、イベントが満載!!

## 第6回 ニセコクラシック

今年で第6回目を迎えるニセコクラシックは7月6日(土)・7日(日)に開催されます。

この大会は国際大会の予選会を兼ねており、今年もタイムトライアルレース(6日)に加え140km・70km ロードレース(7日)に約1,500人もの選手が参加予定です。

蘭越会場は70km ロードレースの開会式会場となっており、昆布溪流太鼓愛好会の皆さんによる太鼓演奏で会場に花を添えていただきます。



【お問い合わせ先】 蘭越町商工労働観光課 ☎ 0136-57-5111 (内線 262)

## 2019 ARK ラリー・カムイ

全日本ラリー選手権第6戦目(全10戦)にあたる2019 ARK ラリー・カムイは蘭越町の林道を舞台に7月6日(土)・7日(日)の2日間開催されます。

ドライバーから走りやすいと支持を受けている蘭越町の林道コースは北海道ならではのダイナミックな走りが期待されます。さらに今年は新しい林道コースも設定されており、総距離100kmを超える予定です。

大会当日は役場前に特設ギャラリーが設置されます。一部交通規制もございますのでご来場の際はお気をつけください。



## ～申請はお済みですか?～

### 「重度心身障がい者医療費」「ひとり親医療費」「子ども医療費」

健康保険では、業務外のケガや病気の場合に療養に係る給付が行われますが、療養を受けられる方の条件によっては、法律に基づいて医療費の全額あるいは一部を町が負担します。

該当しているのに助成を受けていない、という方はお問い合わせください。

区分	対象となる方	助成の範囲
重度心身障がい者医療費	身障1・2級、3級の一部または、精神1級の手帳をお持ちの方 療育手帳A判定の方	《町民税非課税世帯》 初診時一部負担金のみ自己負担 《町民税課税世帯》 1割を自己負担 但し高校生以下は課税・非課税問わず自己負担なし
ひとり親医療費	【父母】配偶者と離別または死別し、 20歳未満の児童を扶養している方 【児童】上記の親に扶養されている、 20歳未満のお子さん	※「ひとり親医療費」においては、父母は入院・訪問看護のみ
子ども医療費	高校生以下のお子さん	自己負担なし

※対象となる方の病状や診療内容によっては、自立支援医療などの他の公費負担医療が優先となる場合もあります。

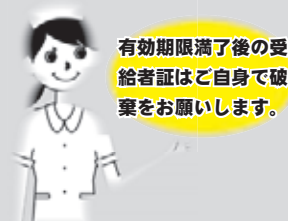
### ～受給者のみなさんへ～

## 現在お使いの受給者証は7月31日が有効期限です

重度心身障がい者・ひとり親医療費受給者の方には7月上旬に申請書をお送りしますので、窓口へ提出してください。(窓口において新しい受給者証を交付します)

子ども医療費受給者の方は手続き不要です。8月1日からの使用に合わせ、7月下旬に新しい受給者証をお送りします。

【お問い合わせ：住民福祉課 医療給付係 ☎ 57-5111 (内線 253)】



# 後期高齢者医療制度のお知らせ

## ■ ジェネリック医薬品の利用について

- 医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。
- ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の受付窓口に「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。「希望カード」が必要な方は、住民福祉課医療給付係までご連絡ください。

### 効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。※ご希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。



### 価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

## ■ 病院にかかるときは、こんな点に気を付けましょう

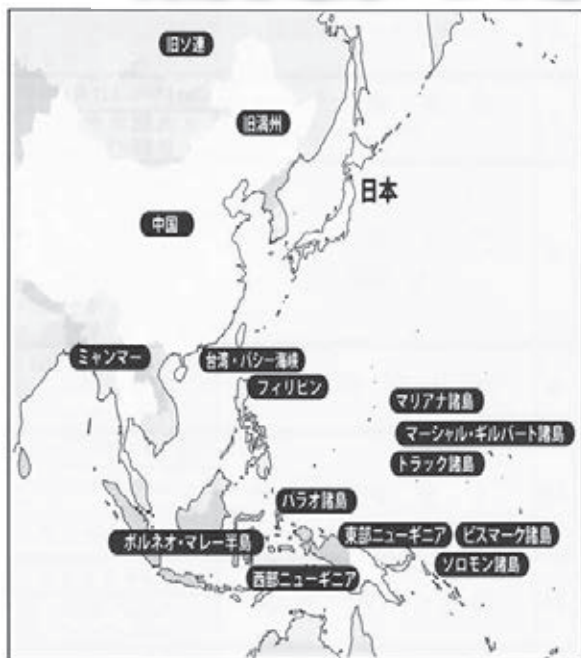
自分自身のからだの状態に関心と責任を持ち、お医者さんとの対話を大切にしながら、病気に向き合っていくようにしましょう。

- ◇ かかりつけの医師を持ち、気になる事があったら、まずは相談しましょう。
- ◇ 具合が悪いときには早めに受診し、早めに対処しましょう。
- ◇ 同じ病気でいくつもの医療機関を受診することは控えましょう。
- ◇ 休日や夜間に救急医療機関を受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

### 【お問い合わせ先】

- 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
- 蘭越町 住民福祉課 医療給付係 ☎ 57-5111 (内線 253)

## 「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」参加者募集



日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

本事業は、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を実施するとともに、同地域の住民と友好親善を深めることを目的としています。

- ▶ 参加費 10万円
- ▶ 平成30年度以前の参加者は、複数回の応募ができます。
- ▶ 参加者の高齢化を考慮し、看護師が同行します。
- ▶ 日程や申し込みについては、下記までお問合せください。（※実施地域により、申込日、実施日が異なりますのでご注意ください。）

### 【お問い合わせ先】

- 日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521
- 北海道連合遺族会 ☎ 0166-51-1040